

# 素盞鳴神社だより

2023年12月  
第8号

師走を迎え令和5年も残りわずかとなりました。今年は長い間猛威を振るってきた新型コロナウイルスをはじめ人々が集う様々な行事が再開され人々の笑顔が戻ってまいりました。

まもなく迎える新年はより良い方向に向かいさらに明るい希望の年になりますことをお祈り申し上げます。



令和5年度の茅の輪

年末年始は神社に『茅の輪』が設置されます。年末の御礼詣や年始の初詣には茅の輪をくぐり心身を祓い清めていただいて新年をお迎えください。

『年越しの師走の祓いする人は

延寿の春を招ぶといふなり』

(年越大祓のご神歌)

## 人形(ひとがた)

人形は人の形をした形代(かたしろ)のことです。人形に名前と年齢を書き身体に撫でて息を三度吹きかけ心身の穢れを人形に移します。穢れを移した人形は神社にお持ちください。左義長(とんど)のご神火によりお焚き上げをし穢れを祓い清めます。



左義長(とんど) 午前6時40分頃~午後2時迄  
古いお神札・御守・しめ縄・破魔矢・人形を  
ご神火で焚き上げます



## 神宮大麻（じんぐうたいま）

神宮大麻とは伊勢神宮の御神札のことです。氏神様の御神札は神社大麻（じんじやたいま）と呼ばれます。新しい年には新しい御神札をお祀りしていただき、日々の感謝とご家庭の幸福をお祈りください。素盞鳴神社では御神札をお祀りする御神札箱を無料でお頒ちしております。ご入用の方は神社までご連絡ください。（数量限定）

## 左義長（とんど） 一月十五日（月）午前六時四〇分頃～午後一時迄

小正月頃に行う日本古来の風習のひとつです。古い御神札や御守・しめ縄等をご神火でお焚き上げします。（お餅や正月花・アルバム・写真・年賀状等はお受けできません。ご理解とご協力をお願いいたします。）

責任役員、氏子崇敬者の方々の御奉仕により、前回ご好評いただきました『ふるまいぜんざい』も行われます。（午前十時～十二時）当日は是非お参りください。



## 秋季例大祭のお礼

去る十月十四日におきまして秋季例大祭併せ神輿巡行、御神楽奉納、お神楽マルシェを無事に納めさせていただきました。降雨にもかかわらず多くの方々に御参拝いただきました。お力添えくださった皆様、ご参拝くださった皆様に感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。



### 神社からのお知らせ

神社では新年のご祈禱を受け付けております。いつもより神さまに近い場所で願意をとどけてみてはいかがでしょうか。ご希望の方はお電話頂るか社務所にお問い合わせください。

### 素盞鳴神社

宮司 豊島悦子  
〒517-0801 尼崎市戸ノ内町二の六の四  
TEL 06-6499-6930  
令和五年十二月発行



TONOUCHI.SUSANOWO.JINJYA